

# 学校現場で苦戦する子どもたち、その保護者、教師に対して 適切な対応を行うための教育支援事業

(菊池市教育委員会との連携活動)

「菊池市と九州ルーテル学院大学との地域社会発展のための包括的連携に関する協定書」に基づき、平成31年から、菊池市教育委員会を主体として、「こころの問診票アンケート」を、菊池市全小中学校を対象として、年2回実施しています。このアンケートは、学校現場でのいじめ等の早期発見の1つの手段として用いられています。本学はこのアンケートの集計と分析を行っており、年3回行われる菊池市不登校対策研修会でアンケートについての説明や現場の先生方からの相談に対応しています。2021年度からは、紙媒体アンケートから、タブレットを使用した情報端末で実施するアンケートへの移行を検討しています。

年間の流れ	
5月	菊池市不登校協議会にて、「こころの問診票アンケート」の研修会
5月～7月	菊池市内35校の小中学校を対象として第1回目「こころの問診票アンケート」実施
7月～8月	アンケートの集計、分析
9月	菊池市不登校協議会にて、「こころの問診票アンケート」の研修会
9月～10月	菊池市内35校の小中学校を対象として第2回目「こころの問診票アンケート」実施
11月	アンケートの集計、分析
1月	菊池市不登校協議会にて、「こころの問診票アンケート」の研修会

	2021年度	2022年度	2023年度
不登校対策協議会研修会 参加者数	延べ105人 35人×3回	延べ105人 35人×3回	延べ105人 35人×3回
こころの問診票アンケート実施 小・中学校数	小学校10校 中学校5校	小学校10校 中学校5校	小学校10校 中学校5校
こころの問診票アンケート対象 児童・生徒数	約3500人 (小学校3年～中学校3年まで)	約3500人 (小学校3年～中学校3年まで)	約3500人 (小学校3年～中学校3年まで)



第1回不登校協議会研修会  
(2020年度実施)



第2回不登校協議会研修会(2019年度実施)